

小児神経専門医が語る

「ゆくり」って  
知っていますか？

9.14 土 無料  
申込不要  
先着100名

14:00 - 16:00 開場 13:30

つくば市民センター大会議室 つくば市吾妻1-10-1



「Yukuri (ゆくり)」は「つながり/縁」を意味する古語で、「て(て)」には「それを担うところ」という意味があるそうです。湯浅先生はご自身が「きょうだい児 (病気や障がいのある子の兄弟姉妹)」というお立場で育ち、何が子どもの育ちで大切なのかを伝えられています。

小児科医として多くの子どもや大人と接してこられた湯浅先生は、子どもの時期に築かれた心がある後の人生を大きく左右すると言われる。

「こころ」を養うには幼少期の「親子」や「人跟人」との「つながり」が欠かせないと。

そして社会に伝えるためにYukuri-te (ゆくりて) を設立されました。先生が発信されている絵本にも、心暖かいメッセージが込められています。



講師  
**湯浅 正太** 氏

小児神経専門医

(起立性調節障害、過敏性腸症候群、睡眠障害等)

一般社団法人Yukuri-te代表理事

絵本作家

1981年生まれ。

2007年高知大学卒業。

自治医科大学付属病院・国立精神・神経医療研究センター病院・亀田総合病院などを経て、現在、一般社団法人Yukuri-te代表理事/イズファミリークリニック本八幡院長

第134回つくば人間学講座 主催:つくば人間学講座  
実行委員・つくば市/問合せ つくば市生涯学習推進課  
平日8:45-16:30 ☎029-883-1111 内線4521

